

18RG 初期型(ピン付き)ディスビィー 赤外線センサー取り付け説明書



- 1) ポイントやアース線など、全て取り外して左の状態にします。
- 2) 柱がチョッパーに接触するため、窪みのところで切り取り。(ペンチで折れます)



- 3) 付属のセンサー取り付け金具をM4 x 8ボルトで仮に固定。

注) 金具の向きを左の画像のとおりにしてください。



- 4) 赤外線センサーを付属のM4 x 6ボルトで仮に固定。

- 5) チョッパーの挿入。



溝の細い所に山が入るように挿入



- 6) チョッパーがセンサーのレンズ部を完全に遮断した時に火花がでます。画像の位置は点火の瞬間を示しています。取り付け金具の仮止めのガタを利用してセンサーの位置を調整します。

- 7) 「最終調整」
オクテンセレクトを回すことで台座の位置を微調整できます。センサーとチョッパーの位置関係を微調整してください。

「重要」

この黒い線までチョッパーの角が来ていること。
注) ディスビィーは右回りです。チョッパーの←印は逆を指していますので無視します。

「重要」 ディスキャップを仮付けして1番の位置に印をする。
軸の切り欠きが1番の印の方向を向いている状態。

チョッパーの角度出しとセンサー固定ネジの本締め付けが終了したら、純正のローターを装着してディスキャップを閉めれば終了です。

※金属の円盤のフタは取り付けできませんのでご了承ください。



発売元
〒340-0808
埼玉県八潮市緑町 3-1-16
株式会社 亀有エンジンワークス